

2008年の世界

それは崩れゆくもの

それは光り輝くもの

一層、悶えながら凍えるもの

ことごとく船に乗り換えられるもの

一度も来たことがない場所にやってくるもの

それは、美しくもあり、醜きもあり

コソ泥のようにやってくるものに

目を奪われてはならず

かいたがいしくハタラクものに幸あり

教会（境界？）の中に見え隠れするものに

目を奪われてはならず

ことごとく後悔することのなきよう

夢うつつに歩いてはならず

光を追い求めてはならず

ただひたすらに歩けよ

ただひたすらに灯をともせよ

ああ、何ゆえにこの道は用意されたか

何ゆえにこの道は選ばれたか

こつそり持ち帰る暇はないであろう

時と場合によつては致し方ないことでも

今、その時間はない

•
•
•
•

志の中に射し貫く光の束に

一本の光の剣

加減しながら振動してゆく

使い方を間違つてはならず

とどこどころに待たせたもの、持たせたもの

それは点となり、シミとなる

これは暗号である

取り違う人の多きこと

悪用する人の多きこと

それを考え、暗号にした

宝ものは探しても無駄であろう

意外なところにあるものである

轟と共にやってくるその年に

イカヅチを振り下ろし

下げ止まり

混沌としたこの世に咲く花

一輪（一厘？）の花

それはまだツボミである

ツボミが花になるか、ならぬか

それは人々のところにかかっている

油断してはならず

追いかけてはならず

ことごとく後悔するであろう
したためること
声をおとすこと

始まりの終わりである
見事に咲かせた花を
クシザシにしてはならず
しかと申し伝えておく
花が咲くのを邪魔してはならず
しかと申し伝えておこう

2008年1月18日